

平成24年11月1日

お客様各位

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 025-794-4168
E-mail: info@yamaki-noen.co.jp
HP Address: http://www.yamaki-noen.co.jp

球根情勢報告

12年産ランダ産百合球根特別見積について

平素よりお引き立ていただき誠にありがとうございます。

SLEC 0.4% ストライカー 18/20 約 60,000 球 200 EURO 円
" 2.5% ストライカー 2N 18/20 約 40,000 球 210 EURO 円

*SLEC…セプトンバー・リーフ・エリイター・チェック

文章で説明しにくい、曰くある品種ですが、一方で大変魅力的な品種でもあります。

検査元 B. K. D 証明書あり

7月から～10月15日前後まで採花期間限定でいかがでしょうか？（東北・新潟辺りの気象条件を想定しています。）

*Plamv はさほど高くありませんが、球根農家レベルとしては、トップレベルとは言えない農家です。むしろストライカーの耕作廃棄を決めた農家のレベルの方が上だった。

悪い農家で作った球根は、良い品種の価値を落とす。良い農家で作った球根は、たいしたことのない品種の価値を上げる。『マレロの品質は作る農家に変更されたら…』『チェルシーの品質はいきなり良くなった』

12年産は、インディアンダイヤモンド、列スーなど使用時期を限定して栽培してほしい条件付きで受注させていただいている品種が多々ございます。

正直に申告して対応を『どうしたらよいか！』確認できる取引をして下さる、球根農家/輸出業者の方々にはありがたい会社です。

取扱のない品種の話はするけれど、自分の取り扱い品種の素性は明かさないという輸出業者/球根農家もいるのです。（特に1農家1業社しか取り扱いがないタイプ）の品種）

そういう輸出業者とも取引をしなければならない場面がございます。

きびしい経済環境/状況の中で、日本の様々な気象条件、切花市場動向等を考えた中で、品種導入検討していかねばなりません。

グランダは、0.5%だったら安全か？

グランダは、3.0%はもう危険なのか？

サンテグダー 2N では、4.0%は大丈夫なのか？

サンテグダー標準は、1.0%以下で安全なのか？

ブルスカの素性を明かさないと、『グッドロット』って、本当に大丈夫なのか？

開示されたデータの精度はどうなっている…？

12年養成球のエリイターテスト結果？

昨年8/9月の葉エリイターテスト結果？

本年8/9月の葉エリイターテスト結果？

B. K. D の証明書のレベルは開示されているのか？

球根農家の自主申告なの？

インディアンダイヤメント LMOV1.0%、LSV2.4%ロット、これよりきれいな球根って何球あるの？本当にあるの？

列スカー 11年産9月7.0%（例のヤツ）

列スカー 12年産9月21.0%（例のヤツ）

これって発症率は、ベトナムやシェンブルグより高いの？低いの？

インディアンダイヤメント、列スカーについては、8月9月10月だけ限定的に使えばニンフやショッキングやグルーウィンのように何の情報も無い品種よりは恐くないように思う？

もしかしたらカビアンやグリア、ト、カーツなどの品種で2.0%前後の方が恐怖指数は高くないですか？

12年産南半球産については、検査量、検査方法の結果から出てきた数字の分析の仕方が、甘かったと思います。（輸出入業社）

12年産オランダ産、13年産南半球産からは、今までのようなあいまいなやり方ではだめだろうと考えています。

きれいにすることはまだできていないが、回避できる方法/環境は随分良くなったと思います。

どんなに対策を立てたつもりでも、万全というわけにはいきませんが、やれるだけの努力はしなければと考えています。

スライカーの取引は、この問題をとりまえた時に象徴的な取引になるなあと感じています。

いずれにしても日本国内には100,000~120,000球くらいしか入らないみたいですけどね！（18/20サイズ。残りのサイズはインドとイタリアだそうです。）

*L.Aの品種更新

Rトリニティの輪付きの不安定さ！

SESは14/16、16/18合わせて550,000球しか無い。（1件の球根農家だけで、全世界でこれだけ。）標準ロットでも安定感は無くともできるだけ良いものを選んでいただいているつもりなのです。

インディアンダイヤメントも減る。（種球更新して品質回復してくれるように、強く要望しています。）

バーモントはどの作型で？（まだ安全な作型で試験してほしい。）

デジタルグロブは夏によく出来るが、14/16は100,000~150,000球しか無い。（日本に入ってくる球数。）

ハトパークの認知度は全国区になっていない。

この品種において、LOMV/ネトダが完全回避できる輸出業社はどこ？

（絶対大丈夫という自信はありません。全力はつくしますけどね…。）

列スカーを200,000球取り扱っても、全然足らないです。（8~10月切り作型）（当社取扱い予定数）

*種球更新してフリー化を進める方向で検討中だとか…。

そのアドバイスを農家に対して行ったのは、P.O社だけだったそうです。

夏場にできる唯一のRトリニティですからね〜。V.Z社は自分のところの品種（バーモント、ケチャップ、ケブ）があるからあまり薦めなくてよいのでしょう。

インディアンダイヤメントも列スカーも、近年取扱いのあるレンジL.Aの中では、この日本市場に夏場の安定生産供給可能品種として、極めて重要度の高い品種です。

*Cデジールが、1,000,000球も取扱い数が減る様です。（当社のみ、数字の動きです。ちょっと減り過ぎ？在庫作ってあります。）

*エドイボ、カテソがその穴を、夏場作型のみならず相当広範囲の作型を埋めていく様です。（在庫作ってあります。）

12年産は、様々な意味で大きな変動があったと、記憶される年となる様です。

1995~1997年の2年間で、日本は2億球あった輸入量を、1.7億球まで減らしています。その後若干増加回復させたのち、再び減少し、現在約1.4億球の輸入量となっています。（南半球産含む。）

95~97年の2年間の減少は、過剰反応だったと思いますし、その減り方も各輸出入業社により違った様です。（当時は、外国からの切花輸入が10,000,000本以上になる想定は無かった。）

当時景気が良かった時と今の状況は全く違いますが、円高が続いて1ドル=¥80-内外がもうしばらく続くようなら、輸入切花と国産切花の流通は変わってくるのだらうなあと感じます。(百合の花の輸入の事ではありません。念の為。) 菊・バラ・カーネーションの流通消費体系がこれらの輸入切花によって変わってきた時、アリス・フリージア・チュリップ・ガラス・L.A・鉄砲・O.H/O.Tは、どのように流通消費されてくるのでしょうか？

よくよく考えておかないと、ただ球根売って、買って、L.A切っても儲からない。O.H/O.Tやっただって儲かりませんぜ！

本年6月7月の弊社試験栽培見学/9月10月11月の弊社試験栽培見学に来ていただいた皆様にはお越しいただき大変ありがとうございました。

また、まだ来られていない方で、時間が空いた時にはぜひ来てみて下さい。大きな変化が生まれる兆しが確認できることと思います。

*取扱予定品種・受注ランキングの変化は、結構ショックですぜ…。

よろしくお願ひ致します。

P.S. ドナト 20/22 は 380.0→350.0EURO (ピノ MAKTL20/22 価格) になりました。

上がったり、下がったり、欠品したり、凄い事になっています。

詳細はお問い合わせください。

森山隆